

スズキ、インド国内累計販売 2,500 万台を達成

スズキ株式会社のインド子会社マルチ・スズキ・インディア社は、2023 年 1 月 9 日にインド国内累計販売 2,500 万台を達成しました。

スズキはマルチ・スズキの前身であるマルチ・ウドヨグ社と 1982 年に合弁契約を締結し、1983 年 12 月に第一号車「マルチ 800」の生産・販売を開始しました。以来、「アルト」「ワゴンR」「スイフト」など、常にインドのお客様に寄り添った、その時代に必要とされるクルマを提供してきました。

現在、インドでは 17 モデルが生産・販売されており、近年では成長著しい SUV モデルの投入に加え、ハイブリッドや CNG 仕様車の普及にも取り組んでいます。ハイブリッドおよび CNG 仕様車の累計販売は約 210 万台にのぼります。

さらに、インド国内にある約 3,500 店の新車販売店をはじめとする、きめ細かな販売・サービス網を引き続き提供・拡大していくことで、今後もお客様に選んでいただけるネットワークを構築します。

マルチ・スズキは、これからも安全で信頼性が高く、環境に配慮した商品を提供し、自動車市場の持続可能な発展に貢献していきます。

●インド国内累計販売 2,500 万台の軌跡

1983 年 12 月	第一号車「マルチ 800」生産販売開始
2006 年 2 月	累計 500 万台達成
2010 年 8 月	CNG 仕様車設定開始
2012 年 2 月	累計 1,000 万台達成
2015 年 9 月	ハイブリッド仕様車設定開始
2019 年 7 月	累計 2,000 万台達成
2022 年 2 月	CNG 仕様車累計 100 万台達成
2023 年 1 月	累計 2,500 万台達成